

計画書本体新旧対照表

新	旧
<p>4. 構造改革特別区域の特性</p> <p>千葉県は関東平野の南東部に位置し、海拔500mを超える山がなく起伏の少ない県である。東部は太平洋、西部は東京湾に面しており、茨城県、埼玉県、東京都と隣接している。</p> <p>県内には、多様な産業集積、空港等の産業基盤や都市基盤の集積、大学や研究機関、人材や技術、地域コミュニティや歴史文化など、長年にわたり培ってきた膨大な地域産業資源が存在する。</p> <p>また、温暖な気候や広い県土、変化に富んだ海岸といった豊かな自然環境に恵まれ、大消費地である首都圏に位置するという有利な立地条件から、全国屈指の農林水産県としても発展してきた。そのため、県では、地場産物を活用した食育体験プログラムを作成・提供し、地産地消（千産千消）による食育推進活動を積極的に行っている。</p> <p>人口は約620万人で全国6位の規模を誇り、首都圏のベッドタウンとしての一面を擁する。一方、65歳以上の高齢者は人口の20%を超え、高齢者の割合は今後急速に高まっていくと考えられる。</p> <p>合計特殊出生率は、平成<u>25</u>年に<u>1.33</u>となり、過去最低であった平成15年以降、わずかながら増加傾向にあるものの、全国の中では下位に位置している。</p> <p>合計特殊出生率が全国でも下位にあり、少子化が進む本県であるが、障害児の数は身体障害・知的障害いずれも毎年増加しており、平成<u>26</u>年3月31日現在で、身体障害者手帳を所持する18歳未満の児童は<u>4,413</u>人、また、療育手帳を所持する18歳未満の児童は<u>10,804</u>人となっている。こうした障害のある児童は、就学を機に特別支援学校や特別支援学級その他、通常の学級にも在籍しており、その多くは在</p>	<p>4. 構造改革特別区域の特性</p> <p>千葉県は関東平野の南東部に位置し、海拔500mを超える山がなく起伏の少ない県である。東部は太平洋、西部は東京湾に面しており、茨城県、埼玉県、東京都と隣接している。</p> <p>県内には、多様な産業集積、空港等の産業基盤や都市基盤の集積、大学や研究機関、人材や技術、地域コミュニティや歴史文化など、長年にわたり培ってきた膨大な地域産業資源が存在する。</p> <p>また、温暖な気候や広い県土、変化に富んだ海岸といった豊かな自然環境に恵まれ、大消費地である首都圏に位置するという有利な立地条件から、全国屈指の農林水産県としても発展してきた。そのため、県では、地場産物を活用した食育体験プログラムを作成・提供し、地産地消（千産千消）による食育推進活動を積極的に行っている。</p> <p>人口は約620万人で全国6位の規模を誇り、首都圏のベッドタウンとしての一面を擁する。一方、65歳以上の高齢者は人口の20%を超え、高齢者の割合は今後急速に高まっていくと考えられる。</p> <p>合計特殊出生率は、平成<u>22</u>年に<u>1.32</u>となり、過去最低であった平成15年以降、わずかながら増加傾向にあるものの、全国の中では下位に位置している。</p> <p>合計特殊出生率が全国でも下位にあり、少子化が進む本県であるが、障害児の数は身体障害・知的障害いずれも毎年増加しており、平成<u>23</u>年3月31日現在で、身体障害者手帳を所持する18歳未満の児童は<u>4,573</u>人、また、療育手帳を所持する18歳未満の児童は<u>9,673</u>人となっている。こうした障害のある児童は、就学を機に特別支援学校や特別支援学級その他、通常の学級にも在籍しており、その多くは在宅</p>

宅で生活している。

しかし、その一方で、県内の 障害児通所支援事業所は、児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援 合わせて、平成26年3月31日現在412か所となっており、そのうち児童発達支援センターは28か所にとどまっている。

本県では、個々の児童の特性に十分に配慮し、専門的な支援を行いつつも、障害のない児童と同様に、それぞれの居住地域において障害児の育ちと子育てを支えることを基本的スタンスとしていることから、平成24年度から 児童発達支援センターが地域の療育拠点として新設され ているが、同センターの設置推進は、障害児の人数と比べ施設が不足している本県にとって、重要な課題となっている。

で生活している。

しかし、その一方で、県内の 障害児通所施設・事業所は、障害児通園施設、児童デイサービス事業所、重症心身障害児（者）通園事業施設 合わせて、平成24年1月1日現在172か所（公営39か所）、総利用定員は2,478人となっており、そのうち 児童発達支援センターへの移行が想定される障害児通園施設は24か所にとどま っている。

本県では、個々の児童の特性に十分に配慮し、専門的な支援を行いつつも、障害のない児童と同様に、それぞれの居住地域において障害児の育ちと子育てを支えることを基本的スタンスとしていることから、平成24年度から地域の療育拠点として新設される 児童発達支援センターの設置推進は、障害児の人数と比べ施設が不足している本県にとって、重要な課題となっている。

計画書別紙新旧対照表

新	旧																														
<p>5. 当該規制の特例措置の内容</p> <p>⑥ 児童発達支援センター調理室の状況</p> <table border="1" data-bbox="219 405 1032 636"> <tr> <td>児童発達支援センター名</td> <td>佐倉市さくらんぼ園</td> </tr> <tr> <td>調理室の面積</td> <td>14.4㎡</td> </tr> <tr> <td>各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）</td> <td>冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="219 683 1032 975"> <tr> <td>児童発達支援センター名</td> <td>鎌ヶ谷市こども発達センター</td> </tr> <tr> <td>調理室の面積</td> <td>5.9㎡</td> </tr> <tr> <td>各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）</td> <td>冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="219 1021 1032 1313"> <tr> <td>児童発達支援センター名</td> <td>浦安市こども発達センター</td> </tr> <tr> <td>調理室の面積</td> <td>7.17㎡</td> </tr> <tr> <td>各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）</td> <td>殺菌灯、冷凍・冷蔵庫、電子レンジ、ガスコンロ、フードプロセッサ等</td> </tr> </table>	児童発達支援センター名	佐倉市さくらんぼ園	調理室の面積	14.4㎡	各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等	児童発達支援センター名	鎌ヶ谷市こども発達センター	調理室の面積	5.9㎡	各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等	児童発達支援センター名	浦安市こども発達センター	調理室の面積	7.17㎡	各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	殺菌灯、冷凍・冷蔵庫、電子レンジ、ガスコンロ、フードプロセッサ等	<p>5. 当該規制の特例措置の内容</p> <p>⑥ 児童発達支援センター調理室の状況</p> <table border="1" data-bbox="1189 405 1980 636"> <tr> <td>児童発達支援センター名</td> <td>佐倉市さくらんぼ園</td> </tr> <tr> <td>調理室の面積</td> <td>14.4㎡</td> </tr> <tr> <td>各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）</td> <td>冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1189 683 1980 975"> <tr> <td>児童発達支援センター名</td> <td>鎌ヶ谷市こども発達センター</td> </tr> <tr> <td>調理室の面積</td> <td>5.9㎡</td> </tr> <tr> <td>各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）</td> <td>冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等</td> </tr> </table>	児童発達支援センター名	佐倉市さくらんぼ園	調理室の面積	14.4㎡	各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等	児童発達支援センター名	鎌ヶ谷市こども発達センター	調理室の面積	5.9㎡	各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等
児童発達支援センター名	佐倉市さくらんぼ園																														
調理室の面積	14.4㎡																														
各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等																														
児童発達支援センター名	鎌ヶ谷市こども発達センター																														
調理室の面積	5.9㎡																														
各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等																														
児童発達支援センター名	浦安市こども発達センター																														
調理室の面積	7.17㎡																														
各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	殺菌灯、冷凍・冷蔵庫、電子レンジ、ガスコンロ、フードプロセッサ等																														
児童発達支援センター名	佐倉市さくらんぼ園																														
調理室の面積	14.4㎡																														
各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、食器消毒保管庫等																														
児童発達支援センター名	鎌ヶ谷市こども発達センター																														
調理室の面積	5.9㎡																														
各児童発達支援センター調理室の設備（調理器具等一覧）	冷蔵・冷凍庫、ガスコンロ、電子レンジ、電気ポット等																														
<p>6. 児童発達支援センター給食配送計画</p> <p>○各実施主体の給食配送計画は別添1、2、<u>3</u>のとおり</p>	<p>6. 児童発達支援センター給食配送計画</p> <p>○各実施主体の給食配送計画は別添1、2のとおり</p>																														